

記入例・表面

◆マイナンバー提出用◆

令和 4 年 〇 月 〇〇 日

茨城県立〇〇高等学校長 殿

提出書類確認図にて「A」,「D」の該当者

提出日を記入してください。

☐ 受給資格認定申請書（初回時）

高等学校等就学支援金（以下「就学支援金」といいます。）の受給資格の認定を申請します。

☒ 収入状況届出書（2回目以降）

既
に
関
連

（注意！）確認の上、**両方**の口には**✓**印を必ず付けてください。

✓記入漏れがあると、就学支援金を支給できない場合があります。

保護者等の収入の状況

印を付けてください。）

（次の事項を必ず確認の上、両方の口にはレ印を付けてください。）

☒ この申請書又は届出書の記載内容は、事実と相違ありません。

☒ この申請書又は届出書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の懲役又は100万円以下の罰金等に処されることがあることを承知しています。

（以下の空欄に生徒本人が署名してください。保護者等による代筆も可能です。記入に当たっては、別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」をよく読んでから記入してください。）

ふりがな	し え ん	た ろ う
生徒の氏名	姓 支 援	名 太 郎

生徒の生年月日	平成 18 年 12 月 14 日
生徒の住所	〒 310-△△△△ 茨城 都道府県 水戸 市区町村 笠原町〇-〇
保護者等の電話番号	090-××××-0000
保護者等の電子メールアドレス	
生徒が在学する学校の名称	茨城県立〇〇高等学校 〇〇制 〇〇科

住民票等に記載されている氏名を記入してください。

日中連絡のとれる電話番号を記入してください。

【1. 高等学校等の在学期間について】（収入状況届出書の場合は記入不要です。）

※次のいずれかに該当する者は、就学支援金の受給資格認定の申請ができません。

- ・高等学校等（修業年限が3年未満のものを除きます。）を卒業又は修了した者
- ・高等学校等に在学した期間（定時制・通信制等に在学した期間は、その月数を1月の4分の3に相当する月数として計算。）が通算して36月を超えた者（ただし、就学支援金の支給停止期間等は含めません。）

①現在通っている高等学校等の在学期間	学校名 （うち支給停止期間等）	年 月 日 ~	学校の種類・課程・学科
②過去に別の高等学校等に在学していた期間	学校名 立	（うち支給停止期間等） 年 月 日 ~	学校の種類・課程・学科

記入は必要ありません。

記入例・表面

◆マイナンバー提出用◆

令和 4 年 〇 月 〇〇 日

茨城県立〇〇高等学校長 殿

提出書類確認図にて「C」の該当者

提出日を記入してください。

☒ 受給資格認定申請書（初回時）

高等学校等就学支援金（以下「就学支援金」といいます。）の受給資格の認定を申請します。

☐ 収入状況届出書（2回目以降）

（注意！）確認の上、両方の口に✓印を必ず付けてください。保護者等の収入の状況

✓記入漏れがあると、就学支援金を支給できない場合があります。（印を付けてください。）

（次の事項を必ず確認の上、両方の口にレ印を付けてください。）

☒ この申請書又は届出書の記載内容は、事実と相違ありません。☒ この申請書又は届出書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の懲役又は100万円以下の罰金等に処されることがあることを承知しています。

（以下の空欄に生徒本人が署名してください。保護者等による代筆も可能です。記入に当たっては、別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」をよく読んでから記入してください。）

ふりがな	しえん	たろう
生徒の氏名	姓 支 援	名 太 郎

生徒の生年月日	平成18 年 12 月 14 日	住民票等に記載されている氏名を記入してください。
生徒の住所	〒310-△△△△ 茨城 都道府県 水戸 市区町村 笠原町〇-〇	
保護者等の電話番号	090-××××-0000	日中連絡のとれる電話番号を記入してください。
保護者等の電子メールアドレス		
生徒が在学する学校の名称	茨城県立〇〇高等学校	〇〇制 〇〇科

【1. 高等学校等の在学期間について】（収入状況届出書の場合は記入不要です。）

※次のいずれかに該当する者は、就学支援金の受給資格認定の申請ができません。

- ・高等学校等（修業年限が3年未満のものを除きます。）を卒業又は修了した者
- ・高等学校等に在学した期間（定時制・通信制等に在学した期間は、その月数を1月の4分の3に相当する月数として計算。）が通算して36月を超えた者（ただし、就学支援金の支給停止期間等は含めません。）

①現在通っている高等学校等の在学期間	学校名 茨城県立〇〇高等学校	令和4年4月1日 ～ (うち支給停止期間等) 年 月 日	学校の種類・課程・学科 高等学校 〇〇制〇〇科
②過去に別の高等学校等に在学していた	学校名 △△県立△△高等学校	平成〇年4月1日 ～平成△年3月31日 (うち支給停止期間等) 平成〇年6月1日 ～平成〇年9月30日	学校の種類・課程・学科 高等学校 △△制△△科

【2. 保護者等の収入の状況について】

記入例・裏面

申請又は届出時点に
し、個人番号が記載さ
から⑦までのいずれかの

チェックボックスの該当箇所**に必ず**✓印を
入れてください。

カードの写
については次のとおりです。(次の①)

(1) 次の保護者等の個人番号カードの写し等を添付します。

①	☒	親権者(両親)2名分 生徒が未成年(18歳未満)であり、親権者(両親)が2人存在する場合
②	☒	親権者1名分 (ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。) (親権者が、一時的に親権を行う いずれかの□にレ印を付けてくださ
	☐	親権者の1人が、日本国
	☐	合
	☐	・離婚、死別等により親権者が1人の場合、 ・親権者が存在するものの、 家庭の事情 によりやむを得ず、親権者の1人の個人番号カードの 写し等を添付できない場合 等
③	☐	未成年後見人 ☐ 名分 親権者が存在せず、未成年後見人 (未成年後見人が複数選任されてい は財産に関する権限のみを行使すべ
	☐	未成年後見人が選任されている場合は、その 人数を記入してください。
④	☐	生徒の生計をその収入により維持している者(以下「主たる生計維持者」という)(両親等)2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者 に変更がない場合
⑤	☐	主たる生計維持者1名分 (ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。) ☐ ア 主たる生計維持者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受け ていない場合 ☐ イ ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
⑥	☐	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等

(2) 次の理由により、個人番号カードの写し等を添付しません。

⑦	☐	親権者 個人番号
---	--------------------------	-------------

・2名分の個人番号カード(写)等(マイナンバー)を添付する場合は、2名とも記入してください。
・この欄に記載した方の個人番号カード(写)等を「個人番号カード(写)等貼付台紙」に貼付け
て提出願います。

個人番号カードの写し等を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄(⑦にレ印を付けた場合は不要です。)

氏名 (ふりがな) しえん いちろう	生徒との続柄
支援 一郎	父
生年月日	(西暦) 1974年 1月 1日

氏名 (ふりがな) しえん はなこ	生徒との続柄
支援 花子	母
生年月日	(西暦) 1975年 1月 1日

上記保護者等のその年の1月1日現在(申請又は届出を行う月が1～6月の場合には、その前年の1月1日現在)の市区町村までの住所(日本国内に住所を有していない場合には、□にレ印を付けてください。)

茨城 都道 府県	水戸 市区 町村
☐	☐

茨城 都道 府県	水戸 市区 町村
☐	☐

※ 収入の修正申告や
除額の変更や離婚
ありますので、必ず

令和4年1月1日時点での住民登録地(課税地)を記入してください。

◆記載された市町村にマイナンバーで税額照会を実施します。

の調整控
ることが

【3. 確認事項】(次の事項を確認の上、□にレ印を付けてください。)

(☒) 就学支援金を授業料に充てるとともに、就学支援金の支給に必要な事務手続を学
校設置者に委任することを了承します。

確認の上、必ずチェック✓をいれてください。

日 (学校において記入。)